

各 関 係 大 学 長 殿
各 関 係 機 関 長 殿
関 係 各 位

東京藝術大学美術学部長
光 井 渉
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、この度本学部では、下記のとおり教員を公募することといたしました。
つきましては、貴機関関係者への周知方、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 募集人員 東京藝術大学美術学部 講師または准教授 1名
2. 所属・専門等 芸術学科 日本・東洋美術史
3. 担当授業等 学部においては、「日本美術史特殊講義」、「日本美術史演習」、「日本美術史概説」、「古美術研究」、「卒業論文演習」等を担当する。また、大学院においては、「日本美術史特殊講義」、「日本美術史演習」、「課題演習」等を担当するほか、修士論文・博士論文の指導を担当する。
上記の他、入学試験、学生生活指導、及びその他の大学運営業務に携わる。
4. 採用予定時期 令和6年4月1日
5. 任期 採用にあたっては、定年(満67歳)を上限として、講師、准教授とも10年の任期制(更新可)が適用される。
※更新については、任期末1年半前までに更新希望の有無を確認の上、再任評価を行い、任期末の1年前までに更新の可否を決定します。
6. 給与 本学規定による。
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制(1日7時間45分働いたものとみなす)
8. 休日 本学規定による。
9. 社会保険等 文部科学省共済組合
10. 応募資格 下記の各項を満たす者
 - (1) 日本・東洋美術史の研究分野において、すぐれた研究能力と業績を有する者
 - (2) 主たる専門分野以外の日本・東洋美術史全般についても、幅広い学識を有する者
 - (3) 学部と大学院レベルの講義担当としての十分な教育実績を有する者
 - (4) 学部、大学院修士課程・博士後期課程の学生に対する教育研究指導を行う能力を有する者
 - (5) 博士の学位を有する者、もしくはこれと同等以上の実績を有する者
 - (6) 採用後、通勤可能な範囲に居住できること(上野校地、取手校地)
 - (7) 国籍は問わない。ただし、上記の教育に支障のない日本語能力を有すること
11. 選考方法
 - (1) 第1次選考：書類審査 令和5年8月下旬 結果は電子メールまたは書面で通知する。
 - (2) 第2次選考：面接審査 令和5年9月13日(水) 詳細は第1次選考合格者に通知する。
※面接に要する旅費等は自己負担とする。
 - (3) 候補者内定：令和5年10月下旬頃



12. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付。生年月日、連絡が付く電話番号・メールアドレス等を明記のこと）
- (2) 研究業績リスト（書式自由）
※日本・東洋美術史の研究領域における主たる専門分野を明記のこと
※次項（3）に対応する研究業績のうち、主要なものに丸印をつけること。
- (3) 研究業績（10点以内）
※日本語以外のものについては、日本語の要旨を付すること。
- (4) 教育指導に関する抱負と計画（1000字程度。書式自由。ただし日本語に限る）
- (5) 着任後の研究計画（1000字程度。書式自由。ただし日本語に限る）
※提出書類は採用事務のみに使用し、その他の目的に使用することはありません。
※応募書類は、いずれもA4判用紙を基本とする。
※応募書類（1）（2）（4）（5）は、電子データとして1つのPDFファイルにまとめてください。
※応募書類（3）は、電子データとして3つ以内のPDFファイルにまとめてください。
※1つのPDFファイルは80MB未満、PDFファイルの合計で320MB未満としてください。

13. 応募書類の提出方法

- (1) 応募期限 令和5年8月2日（水）17時
- (2) 応募方法 下記応募フォームにより
 - ① 応募者氏名、② 応募者氏名(フリガナ)、③ 連絡先メールアドレス、④ 連絡先電話番号をお知らせください。

【東京藝術大学美術学部_芸術学】R6.4 採用教員応募申請フォーム
<https://forms.gle/r6Zqk7KJk6N9AjcM8>

(3) 応募書類のアップロードについて

- ① 受信から3日以内に、応募書類アップロードについてのご案内を上記③で入力いただいたメールアドレスに返信いたします。
- ② 受信後3日以内に返信がない場合は、お問い合わせください。
- ③ アップロードの期限は、令和5年8月8日（火）17時です。
- ④ 期限までに複数回アップロードした場合、最新のものを有効とします。
- ⑤ 期限までに応募書類がアップロードされなかった場合は、応募無効とします。

14. 留意事項 本件公募に関しては、特に次のような人物像を求めています。

- (1) 教育研究とともに大学運営にも積極的に取り組み、教育研究の環境整備に携わることができる者。
- (2) 他の教職員と信頼関係を築き、協働して大学の運営管理に関わることができる者。

15. その他

- ・本学では平成28年6月に公表した「大学改革・機能強化推進戦略2016」に基づき、多様性が尊重される大学環境実現のため、女性や外国人等の教員・研究者への支援を推進しています。（東京藝術大学ダイバーシティ推進室HP <http://diversity.geidai.ac.jp/>）
- ・本学は敷地内全面禁煙です。

【本件に関する問合せ先】

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部庶務係（担当：松井）

※問合せは、必ず文書またはメールによること。

返信先のFAX番号またはE-mailアドレスを明記のこと。

東京藝術大学美術学部庶務係 bijutsu-shomu@ml.geidai.ac.jp

または FAX：03-5685-7765